

TRUSCO

PRO TOOL

Skilled professionals need professionally qualified tools.
This line of products brings manufacturers all the advantages of
using excellent equipment,
and will satisfy each and every user in the workplace.

取扱 説明書

軽量作業台EL型・補助テーブルELS型

この度は、TRUSCO軽量作業台EL型、補助テーブルELS型をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、組み立てやすいシンプルな構造ながら、機能性と軽量化を追求した普及タイプの作業台です。また、美しい仕上げを施しており、軽作業用としてはもちろん、組立・梱包作業用として工場・オフィス・学校・作業室などで末永くご使用いただけます。

EL型 天板の均等静止荷重 **200kg** ※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます
ELS型 天板の均等静止荷重 **100kg** ※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、
“キャスターの耐荷重”
“作業台の耐荷重”のどちらか
小さい方の荷重以下で使用する

■キャスター付での移動時は、
天板の上に物を置いたり、作業
はしない。また、運搬に使用し
ない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、
怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、
怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力を
かけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする
恐れがあります。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置
しない。また、ぬれたものを置か
ない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、
品質が著しく低下する恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に
集中荷重をかけない

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。
また、切断のバリ等で怪我をする恐れが
あります。

■組立は、この組立・取扱説明書
に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れ
たりして怪我をする恐れがあります。

■天板面は必ず水平になるよう、
アジャスターを調節して使用
する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物
が落下したりして、怪我をする恐れがあり
ます。

■作業台の上横桎・下横桎、テー
ブルの下棚の端面を素手で触
らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れが
あります。

■脚部のすき間に指を入れない

指が抜けなくなったり、怪我をする恐れが
あります。

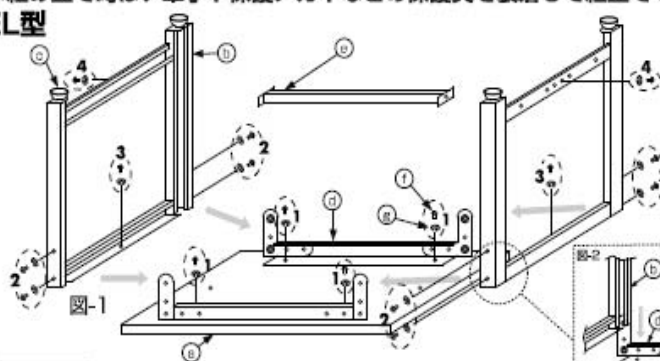
●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡してください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

EL型 軽量作業台・ELS型 補助テーブル 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立て下さい。

EL型



組立順序

1. ①の箱から天板②、③の箱から上横棒④を取り出し、天板②の裏面(埋込ナット有)を上置いて、上横棒④を図-1のように天板②のナットに合わせ、SW⑤とボルト⑥で仮止めして下さい。
2. ②の箱から脚⑦を取り出し、図-2のように上横棒④の取付金具を脚⑦の中に差込み、ボルト穴を合わせ、SW⑤とボルト⑥で仮止めして下さい。(8ヶ所)
3. 脚⑦の上側のボルト穴を天板②のナットに合わせ、SW⑤とボルト⑥で仮止めして下さい。(2ヶ所)

部品明細

3梱包中の①

②天板…1枚

3梱包中の②

⑦脚(⑧アジャスター付)…2本

3梱包中の③

④上横棒…2本

⑤下横棒…1本

⑥六角レンチ(M4)…1本

※⑦ボタンボルト、⑧SWの数

⑦ボタンボルト(M6×15)…別表

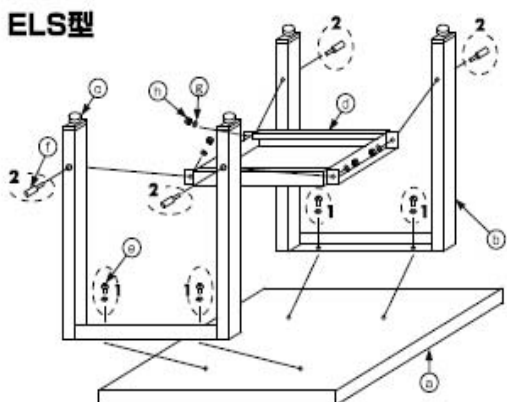
⑧SW(スプリングワッシャー)…別表

機種	入数
EL-0960, 0975	16
EL-1260, 1275	16
EL-1560, 1575	18
EL-1860, 1875	18

4. ③の箱から下横棒⑤を取り出し、脚⑦の下横棒の間にはめ込み、下横棒⑤を任意のボルト穴に合わせ、SW⑤とボルト⑥で仮止めして下さい。(2ヶ所)
5. 1. 2. 3. 4. で仮止めたボルト⑥をもう一度六角レンチ⑥でしっかりと締付けて下さい。
6. 組立てた状態で作業台を起し、任意の場所に設置し、アジャスター⑧で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してから御使用下さい。

※キャスター付の場合はアジャスター⑧を外し、かわりにキャスターをネジの根元までしっかりと締付けて下さい。

ELS型



組立順序

1. 箱から天板②と脚⑦を取り出し、天板②の裏面(埋込ナット有)を上置いて、脚⑦の上側のボルト穴を天板②のナットに合わせ、SW⑤とトラスネジ⑥で仮止めして下さい。(4ヶ所)
2. 箱から下板④を取り出し、脚⑦の間にはめ込み、脚⑦の下部のボルト穴に合わせ、段付ボルト⑧を差込み、SW⑤とナット⑨で仮止めして下さい。(4ヶ所)
3. 1. 2. で仮止めたトラスネジ⑥と段付ボルト⑧をもう一度しっかりと締付けて下さい。
4. 組立てた状態で作業台を起し、任意の場所に設置し、アジャスター⑧で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してから御使用下さい。

※キャスター付の場合はアジャスター⑧を外し、かわりにキャスター⑩をネジの根元までしっかりと締付けて下さい。

部品明細

②脚(⑧アジャスター付)…2本

④天板…1枚

⑤下板…1枚

⑥トラスネジ(M6×12)…4個

⑦段付ボルト(M6×36)…4個

⑧SW(スプリングワッシャー)…8個

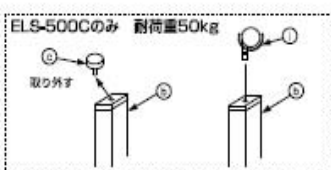
⑨ナット(M6)…4個

⑩六角レンチ(M5)…1本

ELS-500Cのみ

⑪キャスター(自在)…2個

⑫キャスター(自在ストッパー付)…2個



仕様

EL型 耐荷重(均等静止荷重) 200kg

ELS型 耐荷重(均等静止荷重) 100kg

EL型

開口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	17mmポリ化板天板	開口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	20mmポリ化板天板
900×600×740	EL-0960	1500×600×740	EL-1560
900×750×740	EL-0975	1500×750×740	EL-1575
1200×600×740	EL-1260	1800×600×740	EL-1860
1200×750×740	EL-1275	1800×750×740	EL-1875

キャスター

75φゴム車	EW-75C	耐荷重200kg
--------	--------	----------

ELS型

開口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	17mmポリ化板天板
500×500×600	ELS-500
500×500×640	ELS-500C

キャスター

42φ双輪車	ELS-42C	耐荷重50kg
--------	---------	---------

総発売元 トラスコ中山株式会社
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様技術相談窓口
テクニカルセンター 0120-509-849

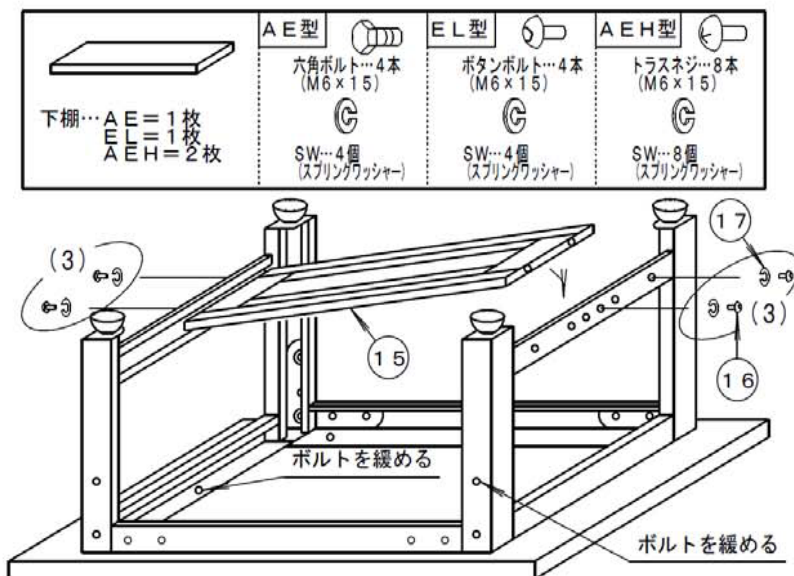
日本製



下棚の取付方法

AE, EL, AEH型の場合

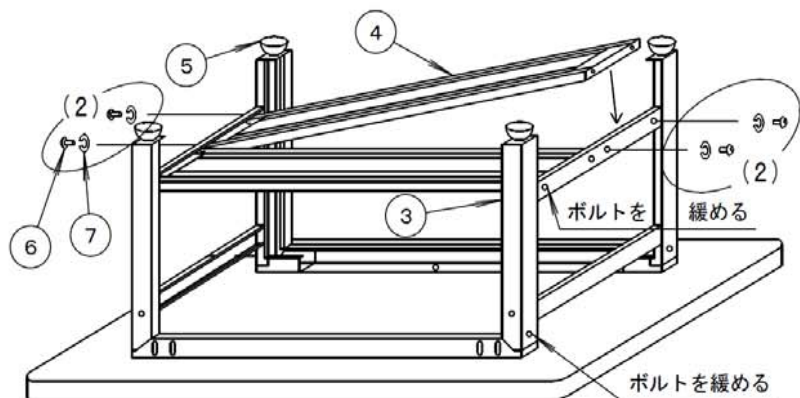
◎最初から組み立てるときは下横桟のかわりに下棚を取り付けて下さい。



- (1) 作業台を逆さにして下横桟を取り付けているボルトを抜いて、下横桟を取り外して下さい。
- (2) 脚及び脚と天板を取り付けているボルトを緩めて下さい(計10カ所)。
- (3) 脚を開き加減にして下棚⑮を脚の下桟部分にはめ込み、任意の穴位置に合わせて外からSW⑰とボルト⑱で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- (4) 下棚を2枚取り付ける場合は(3)と同じ要領で仮止めし、下棚の仮止めが終わると下棚⑮を仮止めたボルト⑱及び(2)で緩めたボルト⑱全てをしっかりと締め付けて下さい。
- (5) 作業台を起こしてアジャスターで水平調節を行って下さい。

EW型の場合

◎最初から組み立てるときは本体を組み立てるときに下棚2枚を取り付けて下さい。



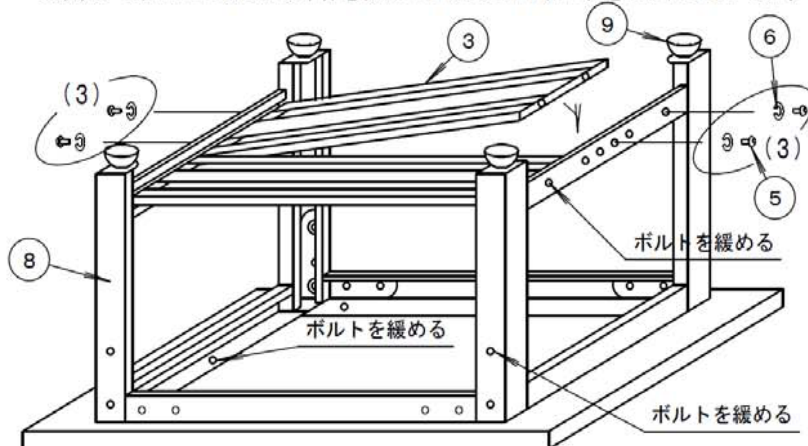
- (1) 作業台を逆さにして下棚④及び脚部③を固定しているボルト⑥を緩めて下さい(計8カ所)。
- (2) 脚部③を開き加減にして下棚④を脚部③の下桟部分にはめ込み、穴位置に合わせて外からSW⑦とボルト⑥で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- (3) (2)で仮止めたボルト⑥と(1)で緩めたボルト⑥を全て六角レンチでしっかりと締め付けて下さい。
- (4) 作業台を起こしてアジャスター⑤で水平調節を行って下さい。

EW, AEW型

AEW型の場合



◎最初から組み立てるときは本体を組み立てるときに下棚2枚を取り付けて下さい。



- (1) 作業台を逆さにして片方の脚⑦を取り付けているボルト④を取り外して下さい(計6カ所)。
- (2) 下棚③を取り付けているボルト④を(1)で取り外した側のみ取り外して下さい(2カ所)。
- (3) ボルト④を取り外した側の脚⑦を少し開かせ、下棚③を脚⑦の下桟部分にはめ込み、脚⑦を元に戻して下棚③の穴に合わせてSW⑤とボルト④で仮止めして下さい(左右各2カ所)。
- (4) (1)(2)で取り外したSW⑤とボルト④を同じ所に仮止めして下さい(計8カ所)。
- (5) 仮止めた全てのボルト④を六角レンチ⑥でしっかりと締め付けて下さい。
- (6) 作業台を起こしてアジャスター⑧で水平調節を行って下さい。

TRUSCO

総発売元 トラスコ中山株式会社